

「雪若丸」ロゴ・米袋デザイン・キャッチフレーズ作成業務委託仕様書

1 目的

「雪若丸」の名称やブランド・コンセプトを体現し、ターゲット・ユーザーや流通関係者などの印象に残るロゴ・米袋デザイン・キャッチフレーズを作成する。

2 委託業務内容

(1) ロゴ・米袋デザイン・キャッチフレーズの作成

①ロゴについては、縦用、横用の2種類とし、各々3案ずつ計6点、キャッチフレーズを7案提案する。

②作成したロゴとキャッチフレーズを使用し、米袋デザインを作成するものとする。

③納品形態については、作品原稿のペーパー及びデジタルデータとする。

※5月中旬に1度、6月上旬に1度（修正案）提出を求める予定。

※米袋デザインは素材を含めたイメージを提出する。

(2) 使用管理手引きの作成（CD-Rにて提出）

3 作成基準

(1) 基本的事項

①ブランド・コンセプト（別紙）を体現するものであること。

②子育て家庭のファミリー層から高級料理店まで、ターゲットユーザーに高く評価される作品であること。

※別紙「雪若丸」ブランド化戦略基本方針参照

(2) 重視するポイント

ロゴ・米袋デザイン	キャッチフレーズ
○ブランドコンセプトのイメージに合う	○ブランドコンセプトのイメージに合う
○他ブランド米に負けないこだわり（色彩・デザイン・米袋材質）、インパクト	○品種のアピールポイントを表現
○ブランド米に相応しい高級感	○インパクト
○つや姫デザインとのバランス	○親しみやすさ
○親しみやすさ	○おいしさ

3 作成上の留意点

(1) 未発表で、オリジナル作品であること。

(2) 既登録商標又は類似商標登録が無く、商標登録が可能なものであること。

(3) 単色刷でも識別が可能なデザイン及び配色であること。

(4) 米袋のみでなく、各種PR用品(ポスター等)で使用することを前提とすること。

(5) 作成にあたっては、担当事務局の意向を取り入れ、十分打合せの上進めること。

(6) 作品の著作権については、県に帰属すること。

<ブランドコンセプト>

かつて、こんなに美しいお米が、あっただろうか。

おいしいお米は、粒が美しい。

粒が美しいお米が、おいしいごはんになるんだね。

あの「つや姫」に、凛々しい弟君の誕生です。

その名も「雪若丸」。雪のように輝く白い粒。

ひと粒ひと粒の食べ応えは、まさに新食感。

見事な「炊き映え」は、「白いごはん」の極致です。

あっさりとした上品な味わいは

どんなおかずも引き立てて、

毎日の日常が、ひと味リッチになることでしょう。

「雪若丸」ブランド化戦略の基本方針

1 趣旨

この戦略は、全国的な米消費の減退や販売環境が一層厳しさを増す状況の中で、山形県及び関係機関が15年間大切に育成し、平成30年にデビューさせる水稻新品種「雪若丸」のブランド化戦略を着実に推進しつつ、「つや姫」や「はえぬき」とともに、“日本一おいしい米どころ”として、全国の消費者に評価される産地の確立を図る。

2 目指すべき姿

～「つや姫」に続くブランド米としての評価獲得～

- 全国評価と知名度が高く消費者から信頼されるブランド力のある銘柄
- 「はえぬき」を上回り将来的には新潟一般コシヒカリの価格水準
- 栽培マニュアルに基づく高品質・良食味・安定生産体制の確立
- 生産組織が自らの責任で行う「売れるコメづくり」産地の育成
- 「つや姫」「雪若丸」「はえぬき」の県オリジナル3品種による「米どころ山形」の更なる評価獲得

3 品種のアピールポイント

“際立つ白さとつや”がある粒の美しい米
“しっかりした粒感と粘りの新食感”と“あっさり上品な味わい”の米
“品種本来のチカラをフルに発揮させる栽培管理”を追求した“山形”の
おいしい米

4 ターゲットユーザー

品種の特長を活かして、子育て世代のファミリー層やミドルエイジを中心に戦略を展開するとともに、産地銘柄やロコミによる評判等で米を選ぶ家庭、米にこだわりを持ち品種の特長に適した料理を提供するホテル・旅館、高級料理店等をターゲットとする。

5 名称

品種特有の「しっかりした粒感や粘り」や稲姿などが男性的であり、外観は「つや姫」と同等以上の美しさを持ち、かつ「つや姫」に続いて誕生させる品種であることをイメージした名称とする。